

## 国語の授業開き ~領域にからめた授業開きのアイデア「書くこと編」~

### 「友達の紹介文を書こう」

#### 1 授業の流れ

##### 〔1時間目〕

- 1 授業に必要な物（副教材など）の配布，記名を行う。
- 2 国語の授業についての説明（授業の進め方や学習の約束など）を行う。
- 3 自己紹介ではなく，友達の紹介文を書くことを伝える。
- 4 教師の書いた例文を紹介する。（自分の紹介文を準備しておく。）
- 5 教室内にある物を紹介する短い文章を書いて，紹介文のモデル学習を行う。  
ワークシート を使用して行う。その際，物や人物を紹介するときに必要なことについても確認する。

##### 〔2時間目〕

- 1 物や人物を紹介するときに必要なことについて，学級で確認をする。
- 2 友達を紹介するために必要な項目について考える。  
ワークシート の取材メモを使用して行う。
- 3 隣の席の友達に，紹介文を書くために必要な取材を行う。
- 4 取材した情報を取捨選択し，紹介文を書く。  
紹介文に盛り込む項目は名前以外に3つまでとする。
- 5 構成や表記を見直して，紹介文を仕上げる。

##### 〔3時間目〕

- 1 書き上げた紹介文をグループで読み合い，相互評価を行う。
- 2 班の中で一番紹介された人物のことがよく分かる作品を発表する。
- 3 よい作品や相互評価でもらった意見を基に加筆修正を行う。
- 4 書き上げた紹介文は教室に掲示することを知らせる。  
ワークシート は似顔絵や写真をそえるように作り替えてもよい。

#### 2 留意事項

- ・「紹介文」を書く際には，以下のことを共通理解させておく。

〔相手〕...先生や学級のみんな

〔目的〕...隣の席の友達について紹介する

〔条件〕...名前以外の項目は3つまでとし，箇条書きにならないように書く。



さんを紹介します。



# 「友達の紹介文を書こう」ワークシート

学習日 月 日 ( )  
年 組 番  
( )

## 取材メモ

隣の席の友達を紹介する文章を書いてみよう。

### 1 人物や物を紹介するときに必要なこと

先生の紹介文や「紹介しよう」で書いた紹介文に書かれていることを基に人物や物を紹介するときに必要な項目や気を付けることを考えてみましょう。

例...名前, 具体的な特徴。 できるだけ他と違う特徴的なことを書く。

### 2 隣の席の友達の紹介文を書くために, 取材をしよう

〔取材メモ〕 名前以外で紹介したい項目を考え, 取材しよう。

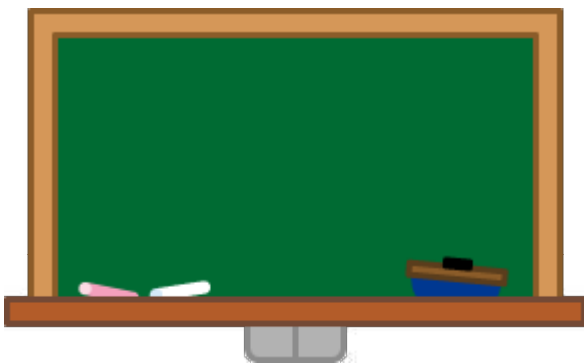

最終的に紹介文に書く項目を3つにしぼり, 選んだ項目に 印を付けよう。



紹介します

[ ] さんの紹介をします。

Handwriting practice area with ten horizontal dashed lines for writing.



紹介者 ( )